

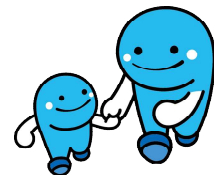
防災教育学習「ミニこども防災キャンプin片地小」

香美市立片地小学校 令和7年9月20日(土)

①目的
こども達が家族や地域とともに、災害についての知識を学習し、いざという場合の対応方法を実習することで、災害から自分自身の身を守る力をつける。

②参加者
小学生及び保護者、地域の方々 合計180名(うち児童63名)

③内容
1~6年生の縦割り班と保護者、地域の方々で構成された8班が、授業形式で8つのブースを回りました。ブースでは、180mm/hの降雨体験や、「土石流3Dシアター」での土石流の疑似体験、土砂災害警戒区域の確認体験などを行い災害に対する知識を深めました。



ブース①



土砂災害VRゴーグル 土石流模型

土石流発生メカニズムをVRゴーグルと模型で体験！



ブース②

灯り作り



非常時の停電を想定し、日用品を使って非常灯の作り方を学習！



ブース③

起震車体験

震度7の縦揺れや横揺れなど様々な地震の揺れを体感！



ブース④

南海トラフ地震学習

南海トラフ地震をゲームやクイズで分かりやすく学習！



ブース⑤

ロープワーク

もやい結びや防災結びなど、非常時に役に立つ結び方を体験！



ブース⑥

土砂災害学習

クイズや災害映像を交えながら、土砂災害の基礎を学習！



ブース⑦

土砂災害警戒区域 の確認体験

PCを使用し、学校や県内各所の土砂災害警戒区域を確認！



ブース⑧

消火体験

消防署のご協力をいただき、消火器の使い方を体験！



閉会式 ドローン体験

閉会式では、創立150周年の人文
字を全校児童と保護者で作り、
ドローンで上空から写真撮影！

